

研究参画機関: パーカープロセッシング(株)新潟工場、新潟県工業技術総合研究所

コーティング一体化成形技術による次世代電池ケースの開発

研究概要

電池ケースには、高い絶縁性を満たすため、内部に絶縁シートを挿入する工程が必要であり、高コストの一因となっている。そこで本研究では、絶縁性能を持つ塗膜をプレコートした素材を用いて、多工程の絞り加工で電池ケースを作成する工法を開発する。

研究項目

- ①CAEの活用による塗膜剥離の原因分析、および剥離しにくい工程設計技術の確立
- ②絞り成形後も剥離せず、絶縁性能を維持する塗膜の開発

プレコートした素材

プレス成形(多工程)

絶縁性を持つ電池ケース



新技術による電池ケースの低コスト化の実現